

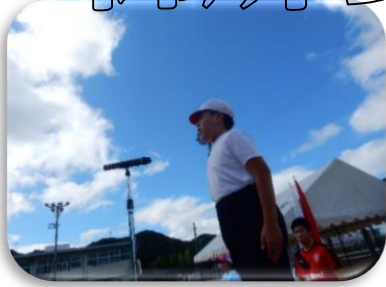
海の声

VOICE OF OCEAN

地域の皆様と保護者の皆様と子どもたちとわたりあつた御所浦小でおこすステキな奇跡



感謝・団結・笑顔・全力 御所っ子ラストバトル



御所浦小学校
学校通信
令和2年9月29日
文責・木村純一

11

校訓】人を慈しみ、己がつとめをつくす



コロナ対策、消毒等、大会当日どおりのシミュレーションも行いました。



運動会、カウントダウンです。子どもたち、先生たちの、たましいのこもつた運動会練習もクライマックスを迎えます。

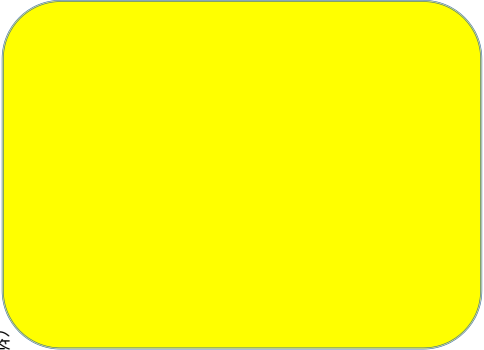
求める先生たち、期待に応える子どもたち…。でも期待に応えられないこともあり、それでも大きなゴールに向かって走って行く子どもたちに大きな千ルを送ります。私たちも含めて、ひとつひとつは小さなピースです。でもそれぞれがその責任と自覚を果たしたとき、それぞれのワンピースはつながりあつてひとつの大きな世界をつくります。一人ではつくれる世界です。それが今回、この運動会であると思つています。

今回コロナ禍、また熱中症対策も講じながら、準備を進めてきました。ですので、なおさら、まずは運動会が開催できる喜びをみなさまと思ひ切り感じたいと思つています。

保護者のみなさまは、当日、勝つた負けたに一喜一憂しながらも、これまでに子どもたちがつくりあげてきた世界を感じていただければと思ひます。

運動会の練習のようす、メイキング動画をホームページにアップロードしています。どれも30秒程度の動画ですが、運動会へのテンションを高めるのに活用ください。

だれの言葉でしょう？



ひとつひとつが大切な仕事です…。



6年生、最高学年の責任と自覚、求めるも愛、応えるも愛！

子どもたちには、たくさんの方々の世界を見てほしいと思ひます。いろいろな人に出会つてほしいと思ひます。よい経験だけをさせるのではなく、プラスもマイナスも取り入れるのか否か、それも自分で判断できる子どもたちになつてほしいと思ひます。そして、親の知らない世界へもどんどん飛び込んでほしいです。親は乗り越えられないために存在する、かもです。さつぱりと活躍していても、常にふるさとを想う人になつてほしいです。やや望みすぎかも…

(答えはこの通信の左下です)